

小金井アートスポット シャトー2Fプレオープニングイベント
「空き地 vol.1」

都会と郊外の狭間にある未知数の土地、小金井をアーティスティックに活性化すべく、武蔵小金井に新たなアートスポットがオープンします。

そのオープニングと連動して、自主企画シリーズ「空き地」建設と再開発に沸く都市の産物“空き地”は、地面と平行な“作られない垂直な潜在性として存在します。

新たな価値観と宣言が日々立ちあがると、そこに挟まれた隙間が顕在化されるでしょう。そしてそれらを崩す可能性をその隙間は吸引し続けます。

を始めます。
“壊す”諸事に左右
間が顕在化されるでしょう。

料金：¥1800- (1ドリンク付き)

“さいきん空き地見ないねー”と人は言いますが、ありますよ、空き地。ここにありますよ。

空き地に入って遊んでも、多分怒られません

予約：神村恵カンパニー

<http://www.kamimuramegumi.info/>

協力：小金井アートフル・アクション！

<http://artfullaction.net>

空き地ブログサイト

<http://akichi-akichi.blogspot.com/>

5/28日(金)19:30開場/20:00開演

5/29日(土)17:30開場/18:00開演

会場：小金井アートスポット シャトー2F

東京都小金井市本町6-5-3シャトー小金井2階

(中央線武蔵小金井駅から徒歩5分)

出演：神村恵、振子ぴじん、井手実、手塚夏子、梅田哲也

神村恵(かみむらめぐみ)

振付家・ダンサー。

04年よりソロ活動を始め、国内外の様々なスペースで作品を発表する。06年より神村恵カンパニーとしても活動を開始。

ソロ、カンパニーともに、空間に対する独特なアプローチと身体を物質的に扱う手法が注目を集める。08年より、実験ユニットのメンバーとしても作品を製作、公開している。

<http://kamimuramegumi.info/>

振子ぴじん(ねじびじん)

物や動きに対する微視的なアプローチで、体を即物的に扱ったダンス作品を発表する。

06年にジョセフ・ナジ振付「遊*ASOBU」に出演、国内外のツアーに参加。

08年に仏国立オルレアン振付センターのフェスティバル"TRAVERSES"に参加。

近年は“実験ユニット”や、横浜国際映像祭2009オープニング「停電EXPO」などの活動がある。<http://www.geocities.jp/nejipijin/>

井手実(いでみのる)

2002年多摩美術大学美術学部彫刻学科卒業
表現形態は彫刻のみならず、映像、パフォーマンスと多岐にわたる。彫刻とパフォーマンスを往来し、ミニマルな物質とアナログなライブアートのミッシングリンクした関係性が高い評価を得る。鈴木ユキオ、振子ぴじん等の演出作品への舞台美術制作や、近年はバンド「JOHNS TOWN ALOHA」の活動に参加。

<http://minoruide.blogspot.com/>

手塚夏子(てづかなつこ)

96年より、ソロ活動を始める。マイムからダンスへと以降しつつ、既成のテクニックではないスタイルの試行錯誤をテーマに活動を続ける。

01年1月、自身の体を観察する「私的解剖実験シリーズ」を始動。02年7月トヨタコレオグラフィアワードのファイナリストとして『私的解剖実験-2』を上演。

観察対象が徐々に変化しつつ、現在、関わりにおいて生じる様々な意識の変容そのものをダンスと捉える。<http://natsukote-info.blogspot.com/>

梅田哲也(うめだてつや)

その場の状況に、廃材や日用品を改造した装置を組み合わせて、光や音、動きなどの現象をたちあげる。ライブイベントを拠点としながら、アジアやヨーロッパ各地における音楽フェスティバル、美術館における展覧会などに参加。

現在開催中の展覧会に「レゾナンス共鳴/サントリーミュージアム」、6月は京都で個展もあり。<http://www.siranami.com>

